

事 務 連 絡
令和7年8月12日

〔 山口県、福岡県 〕 熱中症予防対策担当部局 御中
〔 熊本県、大分県 〕

環境省大臣官房環境保健部企画課熱中症対策室

被災住民等の熱中症対策について（周知依頼）

令和7年8月6日頃からの大雨により被災されておられる皆様に対し、心からお見舞い申し上げます。

今回の大雨に伴い、被災住民の皆様向けの避難所の運営やボランティア活動等がなされることが想定されます。今後、気温や湿度が高い日には、生活環境、作業内容、体調等の状況次第で被災住民やボランティア等の方々が熱中症にかかる危険性が高まるため、十分に対策を行うことが重要です。また停電等により、冷房設備が使用できない状況においては一層注意が必要です。

避難所等の入り口や掲示板等に暑さ指数（WBGT）や熱中症予防行動を表示する等、被災された方のみならず、ボランティアやその他御関係の方に対して、熱中症への注意を喚起いただくよう該当する貴管内の市町村や関係者等に周知をお願いします。環境省では、熱中症予防に資する「熱中症環境保健マニュアル2022」や別紙リーフレットを作成していますので、こうした注意喚起に御活用ください。

【参考1】「熱中症環境保健マニュアル2022」

【参考2】熱中症予防に関するウェブサイト

【別紙】別紙：災害時の熱中症対策リーフレット

《本件照会先》

環境省 大臣官房環境保健部企画課熱中症対策室

担当者名 小笠原、富澤、横山

TEL 03-6206-1732

e-mail netsu@env.go.jp

【参考 1】「熱中症環境保健マニュアル 2022」（環境省）

「Ⅲ 熱中症を防ぐためには 6. 自然災害時の注意事項」や、「Ⅱ 熱中症になったときには 図 2-7 熱中症を疑ったときには何をすべきか（P26）」等を御活用ください。



https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/manual/heatillness_manual_3-6.pdf

【参考 2】熱中症予防に関するウェブサイト

● 環境省ウェブサイト

環境省のウェブサイト「環境省熱中症予防情報サイト」では、熱中症に関する各種のマニュアル、手引き、ポスターやリーフレットなどの普及啓発資料や、熱中症のかかりやすさを示す「暑さ指数（WBGT）」を公表しています。

「環境省熱中症予防情報サイト」(<https://www.wbgt.env.go.jp/>) 検 索 | 環 境 省 熱 中 症



携帯電話用 QR コード

<https://www.wbgt.env.go.jp/kt/>



スマートフォン用 QR コード

<https://www.wbgt.env.go.jp/sp/>

災害時の熱中症予防

～避難生活・片付け作業時の注意点～

内閣府
消防庁
厚生労働省
環境省

熱中症は、死に至る可能性のある重篤な病気ですが、適切な予防・対処を行えば、防ぐことができます。災害時には、慣れない環境や作業で熱中症のリスクは高くなりますので、お互いに声をかけながら、十分に注意しましょう。

1. 熱中症を予防するためには…

① 暑さを避けましょう

涼しい服装、日傘や帽子、また、在宅避難等の場合はクーラーの積極的な活用を。停電が長引く可能性がある場合、特に高齢者、こども、障害者の方々は、冷房設備が稼働している避難所への避難も検討しましょう。



② のどが渴いていなくてもこまめに水分・塩分をとりましょう

③ 暑さに関する情報を確認しましょう

身の回りの気温・湿度・暑さ指数 (WBGT) (※) の確認を。「熱中症警戒アラート」(令和3年度から全国展開) も活用を。



避難生活における注意点

◆被災や避難生活に伴う疲労・体調不良・栄養不足等により熱中症のリスクが高くなる可能性があります。避難生活では普段以上に体調管理を心掛けましょう。

◆高齢者、こども、障害者の方々は特に注意しましょう。

※やむを得ず車中泊をする場合、車両は日陰や風通しの良い場所に駐車しましょう。車用の断熱シート等も活用しましょう。また、乳幼児等を車の中で一人にさせないようにしましょう。夜間等寝るときはエンジン等をつけたままにすることは避けましょう。

片付け等の作業時の注意点

◆作業開始前には必ず体調を確認し、体調が悪い場合は作業を行わないようにしましょう。

◆できるだけ2人以上で作業を行い、作業中はお互いの体調を確認するようにしましょう。

◆休憩・水分・塩分の補給は、一定時間毎にとるようにしましょう。また、休憩時には、日陰等の涼しい場所を確保しましょう。

◆暑い時間帯の作業は避けましょう。

◆汗をかいた時は水分・塩分の補給も。

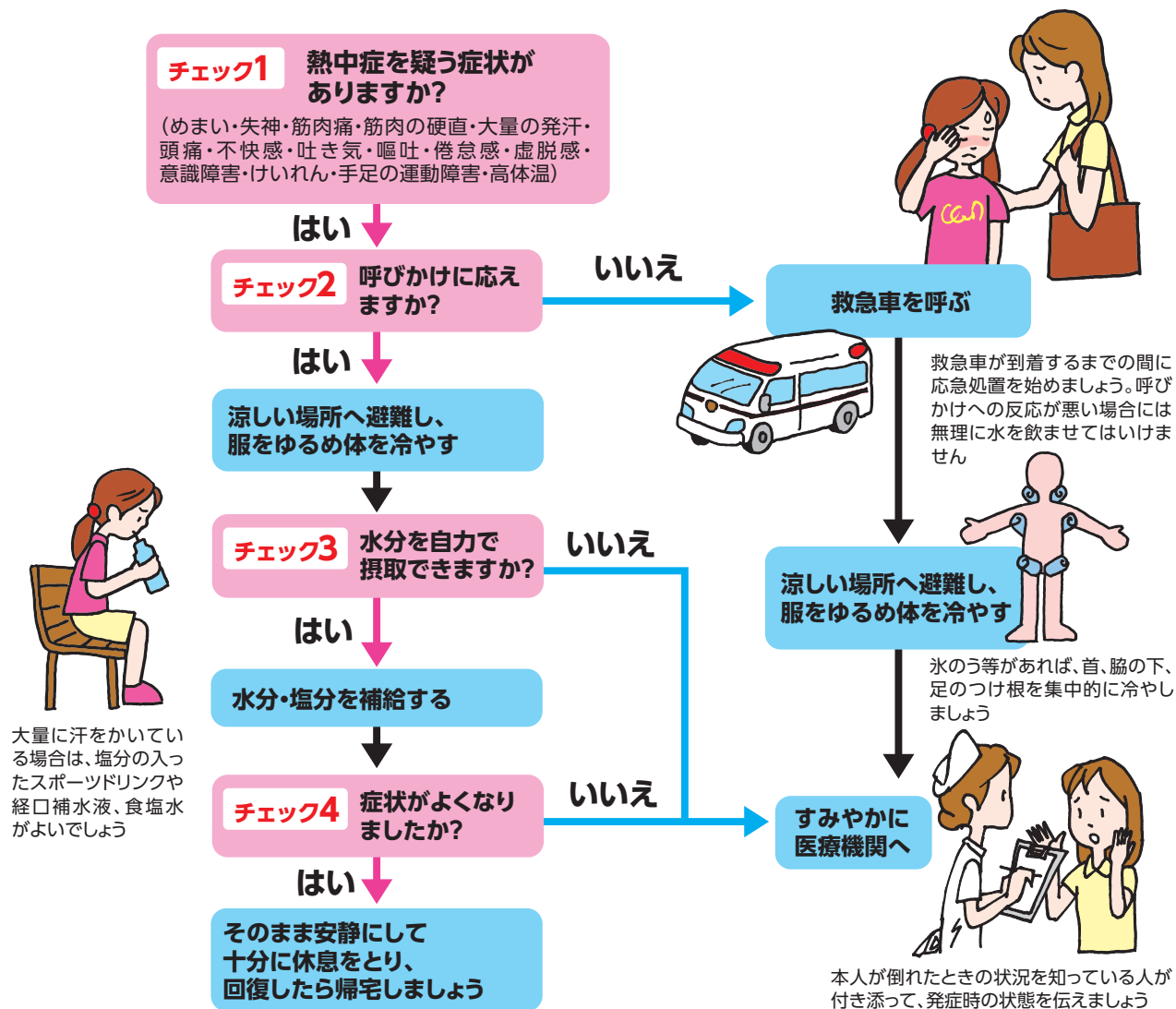
※「暑さ指数 (WBGT)」 気温・湿度・輻射 (ふくしゃ) 熱からなる熱中症の危険性を示す指標。



2. 熱中症が疑われるときには…

熱中症の応急処置

もし、あなたのまわりの人が熱中症になってしまったら……。落ち着いて、状況確かめて対処しましょう。最初の措置が肝心です。



体温を効果的に下げるための方法の例

- ・上着を脱がせ、服をゆるめて風通しを良くする。
- ・皮膚に濡らしたタオルやハンカチをあて、うちわや扇風機であおぐ。
- ・服の上から少しずつ冷やした水をかける。
- ・氷のうや冷えたペットボトルなどを、首、脇の下、足のつけ根にあてて冷やす。

「熱中症警戒アラート^(※)」は環境省のLINE公式アカウントで確認することができます。

※熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境が予測される日に発表する情報。令和3年度から全国展開。

QRコード →

